

# 決算審査の主な質疑&答弁

席者があり予算残となった。

討が必要では。

報告を受理している。

Q 農地管理上から宅地放棄地の整理も必要では。

A ホルスタイン農家1戸、黒毛和牛農家13戸。学園牧場の減収は、融雪が遅れ受け入れ期間が短縮したため。

Q 町のホームページ充実方策は。

A 屋根雪降ろしには個人負担額を言め課題視する点が多々あるので関係者で検討したい。

Q 中学校部活動内容とそれに要した金額は。

A 農地保全や農業振興の観点から検討する。

Q グリーンパーク新十津川への加温のための助成金増の事由は。

Q 新鮮な情報掲載が重要。役場職員を消防団員に加入させては。

Q 生ごみ処理器購入助成事業は、執行残が多い。住民ニーズに合った施策と云えるのか。

A 体育系が7クラブ、文化系が1クラブ。全体の活動予算は約350万円。

Q 創造の森や開基百年記念の森の管理状況は。

Q 予算編成時点において燃料使用量が確定しておらず使用実績により助成した。

A 消防団員の現状は定数を確保している。役場職員の公務外活動の強制や規制は行っておらず、自らの意思による加入を妨げるものではない。

A ごみ減量とリサイクル社会の推進をめざし実施している。3か年事業なので、計画終了後に評価したい。

Q 道路名標識板に地番も併設できないか。

A 下刈りや補植など計画的な管理を行っている。

Q 優良品種試験農場の内容は。

Q 福祉灯油助成予算残の事由は。

Q 小学校校舎南側の築山を整理し、芝のサッカーコートとして整備しては。

A 困難である。

Q 多額の農業予算となっているが農業経営の充実に寄与しているのか。

Q 職員の研修内容は。

Q 緊急通報システムの設置件数と予算残の事由は。

Q 築山は低学年のスキー授業に活用しており、サッカー練習は現状の場所で実施する。

Q 新築戸数は。

A 16アールの面積で普及センターが試験栽培を行っている。

A 広告宣伝費への助成は行っていない。

A 予算編成で予測した世帯数より申請件数が減少した。

A 小学校校舎南側の築山を整理し、芝のサッカーコートとして整備しては。

A 石狩川との関連で国の管理区間を対象とした清掃活動を継続する。

Q 総合行政審議会予算の未使用額の事由は。

A 総務課計上の研修費は公務員としてのスキルアップが目的。専門知識の向上研修予算は各課で計上している。

A 24年度は10世帯で設置。設置場所により費用が異なり安価な設置個所が多かった。必要と思われる方々へのPRは行いが設置は強要しない。

Q 特色ある学校経営を目的に、学校長裁量での使用可能な70万円の使途は。

A 24年度新築者は12戸、うち町外者は6戸。

Q 畜産農家の現状と放牧使用料の減少事由は。

A 総合行政審議会予算の未使用額の事由は。

Q 高齢者等の除雪支援は好評。今後屋根雪降ろしの検討

A 学力向上や情操教育に資する活動に使用されており、決算内容などは教育委員会で

A 公営住宅の保証人確認方法は。

Q 今後各種制度活用し、経営基盤の拡充と農業後継者育成を進める。

A 入居者の所得確認を実施する際、口頭により保証人の変更や継続の確認を行っている。

Q 高年齢者等の除雪支援は好評。今後屋根雪降ろしの検討

A 学力向上や情操教育に資する活動に使用されており、決算内容などは教育委員会で

A 公営住宅の保証人確認方法は。

Q 畜産農家の現状と放牧使用料の減少事由は。

A 審議委員の減と会議欠

Q 高齢者等の除雪支援は好評。今後屋根雪降ろしの検討

A 学力向上や情操教育に資する活動に使用されており、決算内容などは教育委員会で

A 入居者の所得確認を実施する際、口頭により保証人の変更や継続の確認を行っている。